

正副会長紹介



阪下 元康



平山 昭吾



好士崎 征寛



大迫 康二



小淵 直一



山下 尚宏



北福 和章



鳴見 裕貴

【会長 阪下 元康】

22年度は、青年部創立30周年という節目の年でした。30周年記念式典や記念事業を開催するにあたり、親会や関係団体、また歴代会長をはじめとする諸先輩の皆様には過分なご協力を賜りましたこと、心から感謝申し上げます。

これまで青年部を紡いでこられた諸先輩方の想いや実績を振り返ると、23年度の青年部会長を務める者として、その責任の重さをひしひしと感じると同時に、27人の役員を中心に作り上げる31年目の青年部がどのように成長し、事業を通じて地域にどんな貢献ができるのか、また青年部活動を通じて会員企業にどんなメリットをもたらすことができるのか、その期待感に溢れてもいます。まずは青年部らしく、楽しく仲間づくりができる団体であることを念頭に組織を作り上げて参りたいと思います。そのために、昨年度より委員会数を増やすことで会として一定以上の事業数を確保すると共に、各委員会が担当する事業数にゆとりを持たせ、一つひとつの事業により入念に準備を整えることができるように致しました。

各委員会が100%の力を発揮し、各事業が素晴らしい成果を残せるよう環境を整備し、私自身が明確な旗振り役となって、全会員で力を合わせ23年度が10年先40周年を迎えるまでの新たな礎となれるよう、組織運営に邁進する所存でございます。会員の皆様や諸先輩方、また親会、関係団体の皆様にもさらなるご協力をお願いすることとなりますが、何卒よろしくご願ひ申し上げます。

【直前会長 平山 昭吾】

昨年度は青年部設立30周年にあたり、30周年記念式典・30周年記念事業（みやしる）開催のご協力とご配慮をいただき誠にありがとうございました。

活発に事業を行う年となり、若手経営者・後継者たちが時代ごとの新しい発想で事業に挑む団体であるという事を再認識する年でもありました。

2023年度も阪下会長を中心に躍進を続ける青年部へ引き続きご期待をいただくとともに、益々のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【総務・広報担当副会長 好士崎 征寛】

本年度、総務委員会と広報委員会2つの委員会を担当させていただきます。総務委員会では毎月開催される役員会議や年2回の総会設営を主に担当し、広報委員会では SNS での事業報告やポータルサイトの運営管理、阪神7市1町連絡協議会への対応を致します。総務委員会は事務方で地味なイメージが強いかと思いますが、ユーモア溢れる長谷川委員長のもと、楽しい委員会を運営し青年部を縁の下で支えます。広報委員会は経験豊富な草野委員長が舵をとり青年部活動をもっと外部へ発信できるよう体制を強化していく所存です。1年間宜しくご願ひ致します。

【拡大担当副会長 大迫 康二】

青年部最後の1年となる本年度、拡大担当副会長を拝命致しました。青年部

は素敵な団体・ためになる団体・仲の良い団体・ビジネスに繋がる団体という事を広く発信し、一人でも多くの新会員を招き入れようと考えております。

同じく最終年度の遠藤常任と共に、助野拡大委員長を支え、新会員の獲得 & 新会員に青年部を楽しんでもらう委員会運営を心掛けて頑張ります。新会員候補者の情報があれば、是非拡大委員会に情報提供頂きます様、宜しくお願い申し上げます。

【ゆたかな郷土創造委員会副会長 小淵 直一】

本年度、「ゆたかな郷土創造委員会」の担当副会長を拝命いたしました。

当委員会の命題は昨年開催し、数多くの協賛企業をはじめ市民の皆様や子供たちに参加を頂き大成功を収めた30周年対外事業「みやしる」をさらに活性化させ、より多くの西宮の子供たちに西宮の魅力や郷土愛を育んでもらえるような事業を実施する事です。

また、より多くの市民の方々に郷土の魅力や素晴らしさを発信できるように西宮の新たな名産品策定や立案なども進めてまいります。

重岡常任幹事、黒澤委員長と共に委員会メンバーが一同となって親睦を深めながら精一杯活動してまいります。「れぽると」をご覧の皆さま、1年間何卒よろしくご願ひ申し上げます。

【研修担当副会長 山下 尚宏】

青年部の最終年度で副会長を務めさせていただくことになり、気の引き締まる思いをしています。経済情勢の先行きに明るい兆しが見えない状況ですが、メンバーの事業の発展に少しでも寄与する研修を横山常任幹事、そしてまだ入会二年目の多田委員長を始めとする委員会メンバーと共に実施したいと思っております。一年間よろしくご願ひいたします。

【交流委員会担当副会長 北福 和章】

次年度交流委員会担当副会長を拝命致しました。担当事業は家族例会や卒業式となります。

松尾常任幹事と共に初委員長となる松浦委員長と青年部の肝となる交流事業を成功させていきたいと思っています。日頃長く参加しているメンバーだけでなく、なかなか参加出来ないメンバーも巻き込んで楽しい事業にしていきたいと考えています。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

【地域経済活性化委員会担当副会長 鳴見 裕貴】

地域経済活性化委員会担当副会長を拝命いたしました。

当委員会は書いて字の通り地域経済にちなんだ事業をする委員会と考えています。メンバー皆で考え青年部だからできるスケールメリットをいかし青年部らしい事業構築を目指し皆で頑張っていきますので宜しくお願い申し上げます。

